



朝鮮民主主義人民共和国： 食料の権利保障と 人権監視団の受け入れ

食料の権利

1990年台半ばから百万人におよぶ人びとが、食糧不足で死亡した。さらに、子どもやお年寄りなど、数百万人が飢餓状態にある。朝鮮民主主義人民共和国政府は、国連や人道支援組織が援助活動を行うのを妨害し、人びとが被っている被害を悪化させている。

2006年7月の大雨とその後に続いた洪水、さらに続いた2007年8月と9月の災害により、食糧生産が大幅に落ち込んだ。2009年3月における世界食糧計画(WFP)の報告によると、WFPによる2008年の緊急措置が食糧援助の対象とした620万人のうち、わずか200万人しか食糧援助を受けることができていない。

同国政府は食糧配給を行う場合に、高級軍人や高級官僚を優先しているようである。人口のほとんどは、月に数日分の穀物を、たとえば金日成(キム・イルソン)の誕生日などの祝日に支給されるにすぎない。韓国に逃れたある現役兵士は、自分の配給分を、「野草」などの野生食物と交換するよう強制されたと証言した。

首都平壤以外では、都市部の人びとのほうが、辺境に住む人びとよりも食糧不足の状況が激しい。辺境ならば、畑や牧草地が近くにあるからである。国内の貧弱な食糧生産、ほとんど瓦解している政府の食糧配給システム、必要な人のところに届かない食糧支援などが相まって、人びとをゴミ箱あさりに駆り立てている。咸鏡北

道や南道、兩江道などの北部諸道が特に被害がひどい。

食糧不足が深刻なレベルに達しているにも拘らず、同国政府は、国民全体の必要最低限の食糧を確保するために必要な国際協力・支援を求めている。米国との関係が緊張したため、朝鮮民主主義人民共和国は、2009年3月に同国からの食糧支援のその後の受理を拒否した。さらに同国政府は、米国の5つの人道支援団体に対して2009年3月末までに朝鮮民主主義人民共和国を去るよう命じた。同様に2008年に同国はそれまでの最大の米・肥料供与国である大韓民国に支援の依頼をしなかった。

最も必要とされる人たちに食糧が確実に支給されるようにするために、WFPおよびその他の監視団が自由にアクセスすることを同国政府は拒絶し続けている。いくつかの地域へのアクセスは、あらかじめ許可を得てからでないと行えない。また、常に監視が同行し、調査の間中、注意深く行動を指示される。

最低限必要な食糧の提供ができず、人道食糧支援へのアクセスの妨害、国際的支援および協力の受け入れ拒否などにより、朝鮮民主主義人民共和国は、自国が締約国となっている国際社会権規約に規定された十分な食糧を得る権利に違反している。同国政府は、また自由権規約の第6条の(1)の生きる権利を尊重し保護する義務も果たしていない。

朝鮮民主主義人民共和国への人権監視団のアクセス拒絶

朝鮮民主主義人民共和国政府は、同国の「組織的で広範かつ大規模な人権侵害」についての再三にわたる国連決議と国際的な懸念にもかかわらず、国連の朝鮮民主主義人民共和国の人権状況に関する特別報告者に対し、これを認めることを拒否し、その入国を拒んでいる。同国政府はまた、2002年に意見と表現の自由に関する特別報告者、1999年に宗教と信条の自由に関する特別報告者、2003年には食糧の自由に関する特別報告者の入国を拒んでいる。

アムネスティその他の独立した人権団体も入国を拒まれている。

独立した監視者、政府間組織、人道組織に対するアクセスは拒否されており、そのため、特に食糧、医療その他の基本的な生活資源へのアクセスについて、人権状況を評価することが阻害されている。

勧告

アムネスティは、朝鮮民主主義人民共和国政府に対し、以下の事を求める。

食糧の権利

- 食糧が、最も必要とする人たちに届くことを確実にするために、世界食糧計画による早急かつ自由な訪問を認めること。
- 食糧支援の配給について、差別がなく、必要性に応じて行われるよう保証すること。
- 十分な食糧へのアクセスが、弱い立場にある層や障害を持つ人びとの層に優先的に認められるよう保証すること。

人権監視団の訪問

- 国連の、食糧への権利に関する特別報告者、意見と表現の自由に関する特別報告者、宗教と信条の自由に関する特別報告者、そして特に朝鮮民主主義人民共和国の人権状況に関する特別報告者などの独立した監視者を招聘すること。
- アムネスティをはじめとする独立した人権団体が同国内を調査し、人権状況を監視できるよう、そうした団体を招聘すること。

**AMNESTY
INTERNATIONAL**



Amnesty International is a global movement of 2.2 million people in more than 150 countries and territories who campaign to end grave abuses of human rights.

Our vision is for every person to enjoy all the rights enshrined in the Universal Declaration of Human Rights and other international human rights standards.

We are independent of any government, political ideology, economic interest or religion – funded mainly by our membership and public donations.

August 2009
Index: ASA 24/001/2009

Amnesty International
International Secretariat
Peter Benenson House
1 Easton Street
London WC1X 0DW
United Kingdom
www.amnesty.org